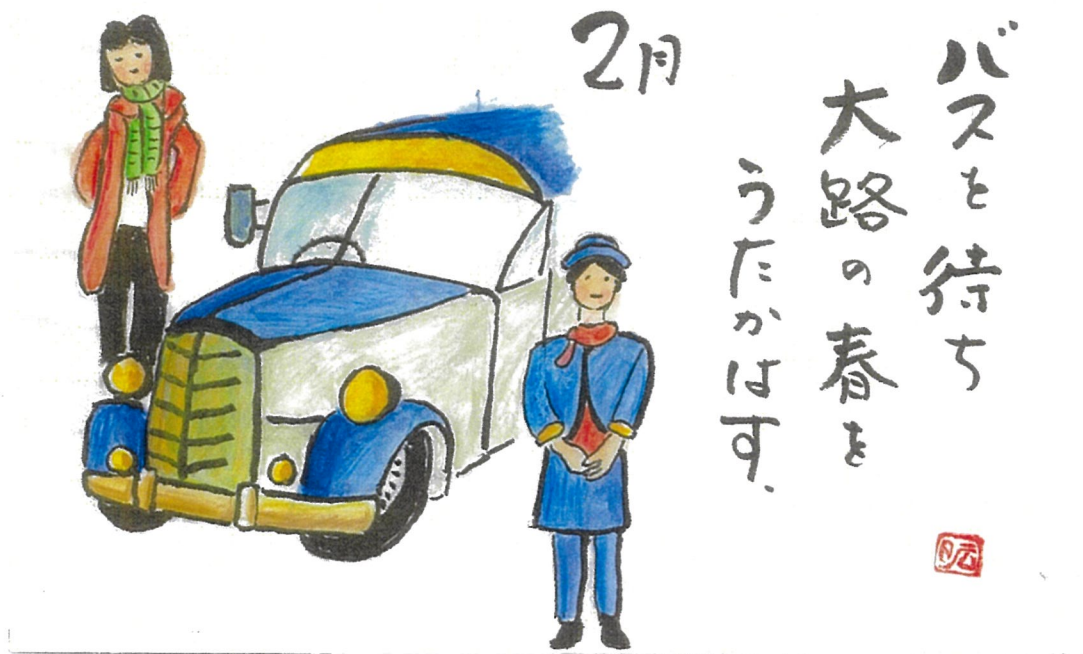


ボラコミ

2023年2月号



— 表紙作品&コメント — 「ホオズキの会墨彩画ボランティア」代表 浅井氏

「ホオズキの会墨彩画ボランティア」では、施設で墨彩画を教えるボランティア活動の際に補助をしてくださる方を募集しています。

毎月第2第4金曜日に、清田区社会福祉協議会ボランティアルームで墨彩画の教室も開催しておりますので、興味を持たれた方は、ご見学からでもいかがでしょうか。

も く じ

♥2ページ

・在宅ボランティア活動紹介と募集！

♥3ページ

・清田たすけあい通信『きよたす』

♥4ページ

・ボランティア保険の受付 / 寄付物品募集！

在宅ボランティア活動の紹介と募集!

今年度も多くの在宅ボランティアによる協力依頼が本会に寄せられています。2月に入ってからも下記のような相談がありました。

これらの困り事は、ボランティアの方々の活躍により無事解決いたしました。

今後も地域社会の高齢化が進むことにより、困り事を抱える高齢者の方々が、ますます増えていくことが予想されます。

清田区社会福祉協議会では、そうした困り事の解決にご協力いただき、ボランティアの方々を常時募集しております。

ご関心のある方は、是非ともお問い合わせをお願いします。



ゴミ出しの協力

「高齢等による事情で、冬場のゴミ出しが出来ずに困っています! 協力願います!」

Aさん宅(80代、女性・独居世帯)

Aさんは、介護認定を受けています。

ただ、ホームヘルパー等の利用はせず、夏場のゴミ出しは自力で行ってましたが、最近、心臓の手術を受け入退院を繰り返していたこと。更にゴミステーションが遠いため冬のゴミ出しに困っていました。

以上の相談を包括支援センター経由で受けた区社会福祉協議会では、町内会役員(福祉厚生部長)さんに相談をしました。

早速、町内会の役員さんは、近隣の登録ボランティアの方に依頼し、速やかに協力を頂くことが決まりました。

おかげ様で、Aさんも安心して、在宅で冬期間の生活を送る見通しが出来ました。



除雪のお手伝い

「屋根から落ちた雪が、敷地にたまってしまった。このままでは、居間のガラスが割れそうです!」

Sさん宅(70代 高齢夫婦世帯)

Sさんのご自宅の庭には、先日依頼の積雪で、屋根から落ちた雪が庭に溜まっていた。

このままでは、ご自宅の居間のガラスが割れてしまう危険性が高まっていた。

更には、ご主人様ご病気で近日中に入院予定。

奥様も体調不良による除雪困難のため、ボランティア除雪を求める相談の電話でした。

依頼を受けた区社会福祉協議会では、該当地区福祉のまち推進センターに相談しました。

福祉のまち推進センターでは、早速、近くにお住まいのボランティアの方に協力依頼していただきました。ボランティアさんの迅速なご配慮とご活躍により、除雪作業は、その日のうちに終了となりました。Sさんからは、大きな感謝の声が寄せられました。



『支え合いをひろげる地域づくりフォーラム』で 里塚団地の取組みを発表しました

令和5年1月30日 かでの2・7 13:30~16:00



里塚団地では、令和2年9月より高齢者生活支援として買い物支援のみではなく、関係機関による、血圧測定、介護相談・予防の体操、住民のちょっとした困りごとの解決などの活動も行っています。

発表内容(一部)

『取組みをはじめたきっかけ?』
⇒市営里塚団地では、以前より買い物の困り事が聞かれていた。
⇒足腰の悪い高齢夫婦から「商品を見て買い物がしたい」と要望があるとケアマネジャーから社協へ電話が入った事がきっかけとなった。

『みんなで考えた基本柱とは!?!』

『買い物支援だけでは
終わらない!里塚団地!!』

『地域のボランティアも継続して協力して頂ける訳とは?!』

『待つだけではニーズは
出て来ない』・・・そこで!!

『自治会・福祉推進員・民生委員などの連携が必要不可欠!!』

『開始から2年の時を経て集会所を拠点とし、地域住民の交流などの場へと変わった』



(参加者:300名位)

各区の素晴らしい取組みを聞き、今後清田区内で取り入れていけるよう、地域の皆さまのご意見を伺いながら支え合い活動を広げて行きたいと思いました。



ボランティア保険の受付

新年度の保険受付は、3月15日（水）より開始します。

「ボランティア活動保険」は、ボランティアが活動中の事故によりボランティア自身がケガをしたり、他人に損害を与えたことにより賠償問題が生じた場合に補償する保険です。

現在ボランティア活動保険に加入されている方は、令和5年3月31日（金）で保険期間が終了します。4月1日（土）以降もボランティア活動を継続される場合はお忘れのないよう、更新手続きをお願いいたします。

新年度の保険加入受付は、令和5年3月15日（水）より開始いたします。清田区社会福祉協議会窓口にて、更新の手続きをお取りください。

本保険は、おひとり様一口加入を原則としています。介護サポーターとして登録をされている方は、札幌市社会福祉協議会にて更新手続きを行います。

この他、所属団体が一括して更新手続きを行う場合もありますので、団体に所属されている方は、更新方法をお確かめの上、更新手続きをお取りいただきますようお願いいたします。

寄付物品を募集しています!!

社会福祉協議会では、ひとり暮らしや閉じこもり気味な高齢者等の交流会やイベント、訪問活動などを実施しています。その際、少しでも喜んでいただけるように、参加記念品や景品などをプレゼントしています。

これまでも、ご寄付いただいたティッシュ、クリアファイル、啓発品などを活用していますが、中々、工面することが難しい状況にあります。

企業・団体様で何かご提供いただけるものがあれば、活用させていただきたいと考えております。ご協力をお願いいたします。

○同一の物が30個以上あれば幸いです。

○これまでの例：ウエットティッシュ、エコバック、菓子など

○古着、古本、使用済みの物はご遠慮いたします。

お問合せ・申込み先

清田区ボランティア活動センター（清田区社会福祉協議会内）
〒004-8613

札幌市清田区平岡1条1丁目2-1 清田区総合庁舎3階

Tel 889-2491 【担当】石川

清田区ボランティア活動センターでは…

★ボランティアに関する相談や情報提供・コーディネート

★福祉教育に関する相談（車いす等機材の貸し出し）